

梅香学園

園評価

平成30年度

- 園目標
- ・ じょうぶでたくましい子ども
 - ・ 素直で心豊かな子ども
 - ・ 誰とでも遊べる思いやりのある子ども
 - ・ 自分で考え行動する子ども

評価（A：十分達成されている B：達成されている C：取り組んでいるが、成果が十分でない
D：取り組みが不十分である）

* 保育の計画と実施に関する評価

項目	内容	評価	今後の改善に向けて
保育について アンケート設問 1, 3, 5, 6, 7, 11	・ 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態をふまえた重点目標を設定しているか	B	・ 計画、実践を繰り返し、保育目標の具現化に努めているが、さらに環境構成等の工夫を懲らし、子ども達が安全で楽しく過ごせるようにしていきたい。また、職員間の連携もさらに深めるよう努力していく。
	・ 保育計画において全職員が共通理解している	B	
	・ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	A	
	・ 一日の流れは現行でよいか	B	
	・ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか	A	
行事について アンケート設問 9, 10	・ 行事の種類や実施回数は適切か	A	ひとつひとつの行事を楽しく子どもたちの成長に結びつけられるよう、引き続き取り組んでいきたい。
	・ 行事のねらいを計画や実施に十分に生かしているか	A	
	・ 保護者の願いや意見を取り入れているか	B	
環境について アンケート設問 3, 4	・ 子どもの成長に即した保育環境になるよう工夫を重ねている	B	第一に安全な環境を提供できるように引き続き心掛けていく。また、子どもの実態に即した環境を準備出来るよう、工夫を重ねていきたい。
	・ 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	A	
	・ 遊具・用具など、活用しやすいように整理・保管しているか	B	
情報について アンケート設問 2	・ おたよりやホームページを通じ園の情報を発信しているか	A	ブログやメール等で園の様子、感染症罹患状況を引き続き伝えていく。
	・ 個人情報の管理は適切に行っているか	A	
連携について アンケート設問 8, 10, 12	・ 地域・保護者との連携を図ると共に園の行事運営などに努めている	A	地域の老人会（和楽会）の方も一緒に参加して下さる行事が増え、子ども達も楽しみにしている。保育士同士の連携もさらに深めていきたい。
	・ 保育士同士協力し合って保育にあたっている	B	

研究・研修について	(園内) ・園内研修の計画・運営は適切か	B	限られた時間の中、毎月園内研修に取り組んでいる。内容等は保育の現場に即した内容で計画、実践していきたい。
	・研究主題は保育目標の具現化につながるものであるか	B	
	・研究の成果を日常の保育に生かし乳幼児の育ちに反映させているか	B	
	(園外) ・研究会・研修会・講演会への参加態勢の充実を図っているか	A	外部研修会への参加も積極的に参加してきた。キャリアアップ研修が良いきっかけとなっていると感じる。学ぶ姿勢を持って保育をしていきたい。
	・それらの内容を園内に還元しているか	B	
経営・組織について	・係や仕事の分担・割り当ては適切か	B	係等を決めて実行しているが、他業務との兼ね合いで難しい所もある。その中で各自努力が伺える
	・職員の配置は適材・適所か	A	
保健・安全について	・避難訓練・交通安全教室を計画に基づいて適切に実施しているか	A	避難訓練は毎月、交通安全教室は定期的で開催しており、安全教育に努めている。感染症罹患のお知らせ等メールにて知らせ、家庭に向けて注意喚起している。
	・健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	A	
子育て支援について	・気軽に保護者の相談にのり、具体的な支援やアドバイスを行っているか	A	保護者との関わりを大切に丁寧な対応を心掛けている。その中で、不安を抱えている方には積極的に声を掛け、解決策を共に探すようにしている。また、専門機関との連携も積極的に心掛けている。
	・医療機関・児童相談所などの専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	A	
<p>〈総評〉多くの保護者の方に園の方針を理解して評価をして下さっている事に感謝している。引き続き、「子どものための保育」を推進していきたい。また環境に関しては、より子ども達の発達の状況を把握し、創意工夫をして環境設定していきたい。</p>			